

# 総合交通メールマガジン

第103号

平成29年 7月 28日発行

発行元：国土交通省 総合政策局

総務課（総合交通体系グループ）



## 目次

### Topics

- ◆四万十市の観光行政の取り組み

（高知県 四万十市 観光商工課）

### 総合交通体系グループだより

- ◆【開催報告】第38回総合的交通基盤整備連絡会議

（国土交通省 総合政策局 総務課）

- ◆「バリアフリーナビプロジェクト」の推進に向けて

現地事業にご協力頂ける市区町村等を募集しています！（8/18(金)まで）

～オープンデータを活用した歩行者移動支援サービスに関する現地事業～

（国土交通省 政策統括官付）

- ◆地域のモビリティ確保の知恵袋2016

～対流促進による地域交通の活性化～ いつでもご質問に対応します

（国土交通省 総合政策局 総務課）

- ◆自治体の総合的な交通計画の公表情報（H29.6～7）

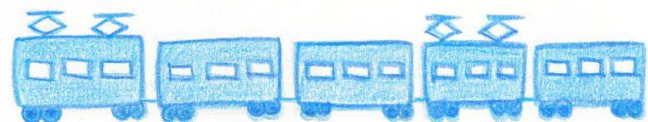
（国土交通省 総合政策局 総務課）

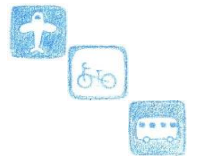
### 総合交通メールマガジンとは

### Information

- ◆総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！

- ◆地域の取り組み 及び イベント案内 募集！！





## Topics

### ◆四万十市の観光行政の取り組み

(高知県 四万十市 観光商工課)

四万十市は、高知県の西南部、幡多郡の中央を流れる四万十川とその支流、後川及び中筋川の流域に発達し、県西南地域の文化、経済、交通の中心として発展してきた町です。

市を訪れる外国人旅行者は年々増加しており、統計を取り始めた平成24年と比較して、平成28年は約10倍の人数が訪れています。国別では台湾、香港が全体の7割を占めており、主に個人旅行型、通過型の旅行者が多い傾向にあります。

外国人旅行者からは、従来の「見る、食べる」に加え、「交流、体験」を目的とした観光ニーズが高まっています。そのため、市では、四万十川観光遊覧船、カヌー体験、レンタル着物でのまち歩き、田舎暮らし体験など、「交流、体験」を軸とした観光への取り組みを多角的に展開しています。

交通分野においては、二次交通の課題が多く、特に鉄道利用の観光客は、市内及び幡多エリア（四万十市を含む6市町村）を周遊する手段が限られていました。そこで、市では、土日祝日、GW及び夏休み等の期間限定で四万十川の下流域と中流域を周遊する「四万十川バス」や、市と足摺エリア（土佐清水市）を結ぶバス「しまんと・あしずり号」の運行などを行っています。さらに、平成28年度には電動アシスト付きレンタサイクルを導入し、多言語対応による音声ナビ「ナビチャリ」（骨伝導ヘッドセットの装着）による目的地までの適切な誘導と、きめ細かな観光情報の提供を行っています。これらの取り組みにより、市内や幡多エリアでの周遊時間の延長、各観光地への送客が可能となりました。

本稿で紹介する四万十市における市内外の観光地へのアクセス手段の確保の取り組みは、滞在型観光を支える二次交通のあり方を検討する上で、大きな参考になると思われます。

《記事はこちら↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1707shimanto.pdf>

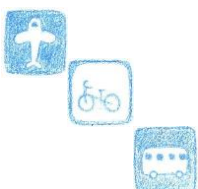


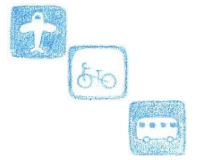
## 総合交通体系グループだより

### ◆【開催報告】第38回総合的交通基盤整備連絡会議

(国土交通省 総合政策局 総務課)

国土交通省総合政策局総務課（総合交通体系）では、年に一度、総合交通施策の推進に関し、都道府県及び政令指定都市との連絡調整を図り、各地方公共団体における総合交通関連の検討等を支援することを目的とし、総合的交通基盤整備連絡会議を開催して





います。学識経験者からの基調講演及び地方自治体・交通事業者による事例紹介等頂き、各参加者相互の意見交換を行い、総合交通施策の推進に資することを目的としています。

今年度は、7月24日（月）に東京都千代田区において、「訪日外国人旅行者の地方への誘客を支える交通施策」をテーマとして開催されました。東洋大学国際観光学部 古屋教授からは、「訪日外国人旅行者の旅行行動特性ならびに諸外国におけるDMOの特徴」という演題で、訪日外国人旅行者の流動実態をFF-Dataを用いて分かりやすく解説頂き、交通施策のあり方等についてご講演頂きました。

また、地方自治体からの事例紹介として、豊岡市からは、マーケティングやデータ活用を意識した海外戦略の取り組みについて、三好市からは、官民連携による二次交通対策等の取り組みをご紹介いただきました。

さらに、交通事業者からの事例紹介として、えちぜん鉄道からは、わかりやすい「駅」への取り組みによる外国人利用者への対応等についてご紹介いただきました。

当日会議に参加できなかった方々や、本メールマガジン読者の方々に、会議資料を情報共有させていただきます。



第38回総合的交通基盤整備連絡会議の様子

【講演資料】※URL をクリック頂くと、資料をご覧いただけます。

- (1) 開会
- (2) 主催者挨拶
- (3) 基調講演

講師：東洋大学 国際観光学部 国際観光学科 教授 古屋 秀樹 氏

演題：「訪日外国人旅行者の旅行行動特性ならびに諸外国におけるDMOの特徴」

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1707furuya.pdf>

- (4) 地方自治体からの事例紹介

①豊岡市 環境経済部 大交流課 課長 谷口 雄彦 氏

「豊岡市の海外戦略」

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1707toyooka.pdf>

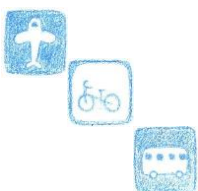
②三好市 産業観光部 観光課 主任主査 大和 勉 氏 ・ 主査 岡 優子 氏

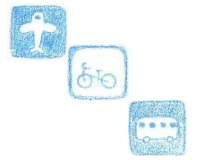
「三好市におけるインバウンド戦略と二次交通対策」

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1707miyoshi.pdf>

- (5) 交通事業者からの事例紹介

①えちぜん鉄道株式会社 専務取締役 伊東 尋志 氏





「地域社会と鉄道にとっての外国人対応」

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1707echizen.pdf>

- (6) 国土交通省からの情報提供
- (7) 古屋教授からの総評
- (8) 閉会

◆「バリアフリーナビプロジェクト」の推進に向けて  
現地事業にご協力頂ける市区町村等を募集しています！(8/18(金)まで)  
～オープンデータを活用した歩行者移動支援サービスに関する現地事業～  
(国土交通省 政策統括官付)

国土交通省では、ユニバーサル社会の構築に向けて、例えば、車いすの方が通行できるバリアフリールートスマートフォンを通じてナビゲーションする等、ICTを活用した歩行者移動支援サービスの普及展開を目指し、「バリアフリーナビプロジェクト」を推進しています。このようなサービスの実現に不可欠なバリアフリーに関する情報の収集・利活用について、「オープンデータの考え方」を取り入れ、既存のデータや収集したデータをオープンデータ化することにより、民間事業者等がそれらデータを活用して多様なサービスを創出できる環境づくりに取り組んでいます。

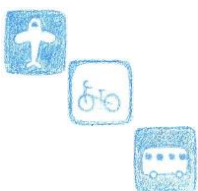
このたび、市区町村における歩行者移動支援サービスの導入促進に向けて、「オープンデータを活用した歩行者移動支援サービスに関する現地事業」を実施し、歩行空間ネットワークデータのオープンデータ化等、現地事業の実施過程を通じて普及方策を検討することとしました。ご協力いただける市区町村等を8月18日(金)まで募集していますので、ご関心のある方は是非ご応募ください。

なお、現地事業を行うに当たってのデータ作成等の作業は別途国が発注する業務を通じて支援させていただくこととしています。また、現地事業に参加いただくことで施設のバリアフリー情報等のデータ作成、同データに基づくバリアフリーマップを作成することができます。

本事業の成果は、今年度中にガイドラインや事例集として取りまとめて公表する予定です。

《応募要領等の詳細はこちら↓》

[http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/sogoseisaku\\_soukou\\_fr\\_000025.html](http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/sogoseisaku_soukou_fr_000025.html)





## ◆地域のモビリティ確保の知恵袋 2016

～対流促進による地域交通の活性化～ いつでもご質問に対応します

(国土交通省 総合政策局 総務課)

国土交通省 総合政策局 総務課（総合交通体系）では、『地域のモビリティ確保の知恵袋 2016 ～対流促進による地域交通の活性化～』を発刊しており、対流促進により発生する来訪者等の交通需要を取り込むことで、地域の公共交通の活性化を図る方策を提案しています。本知恵袋の内容等について、出前講座や職員向け研修などで詳しく説明してもらいたいなど、ご要望頂ければ、必要に応じて対応しますので、お気軽にお問い合わせください。



《出前講座についてはこちら↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1706demaef.pdf>

《「地域モビリティ確保の知恵袋 2016 ～対流促進による地域交通の活性化」はこちら↓》

[http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/sogoseisaku\\_soukou\\_tk\\_000039.html](http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/sogoseisaku_soukou_tk_000039.html)

## ◆自治体の総合的な交通計画の公表情報（H29.6～7）

(国土交通省 総合政策局 総務課)

平成 29 年 6 月 23 日～7 月 19 日の間に、ウェブサイトにおいて公表された自治体の総合的な交通に係る計画です。自地域における計画策定等の参考にして頂ければ幸いです。

《参考情報はこちら↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1707sougoukoutsu.pdf>



## 総合交通メールマガジンとは

総合交通メールマガジンは、交通基盤整備や地域交通に関する最新の取り組みを幅広く紹介することを目的として、月一回を目処に発行しているメールマガジンであり、主な購読者は都道府県、市町村等の交通施策担当者です。

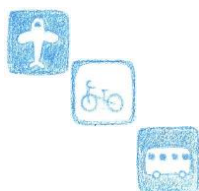
当メールマガジンで紹介させていただく記事は、執筆者が任意の協力のもとで作成したものであり、成果を広く共有する観点から、二次的利用も可能な形式で掲載しております。

《総合交通メールマガジンのバックナンバーはこちら↓》

[http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu\\_soukou\\_tk\\_000005.html](http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html)

また、当メールマガジン以外でも、公共交通政策全般について、国民の皆様に広く関心を持って頂くためのメールマガジンを配信しております。ご興味のある方は、以下のアドレスから配信のご登録をお願いします。

[http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/sosei\\_transport\\_tk\\_000039.html](http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/sosei_transport_tk_000039.html)





# Information

## ◆総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！

本メールマガジンでは、読者の皆様からのご意見・ご要望を踏まえ、内容の充実を図りたいと考えています。誌面の感想、取り上げて欲しいテーマなど、ご意見等頂けると幸いです。下記フォームに入力し、デスクトップ等に保存した上で、[hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp](mailto:hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp)までお送りください。ご協力のほどよろしくお願い致します。なお、パソコンの環境等により不具合が生じた場合は、[hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp](mailto:hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp)までご連絡頂けますと幸いです。

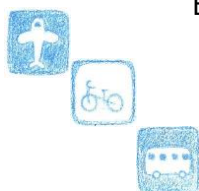
Q. 今回のメールマガジンで配信した記事は関心のある内容でしたか？

記事		非常に 関心 ある内容	関心 のある 内容	あまり 関心 のない 内容
Topics	四万十市の観光行政の取り組み			
総合交通体系 グループだより	【開催報告】第38回総合的交通基盤整備連絡会議			
	「バリアフリーナビプロジェクト」の推進に向けて 現地事業にご協力頂ける市区町村等を募集しています！ (8/18(金)まで) ～オープンデータを活用した歩行者移動支援サービスに関する 現地事業～			
	地域のモビリティ確保の知恵袋2016 ～対流促進による地域交通の活性化～ いつでもご質問に対応します			
	自治体の総合的な交通計画の公表情報(H29.6～7)			

Q. 今後のメールマガジンでどのような情報を配信してほしいですか？

メールマガジンの受付窓口が変更になった行政機関等の方については、送信先の変更を申請下さい。なお、他部署でも楽しんで頂けるよう努めて参りますので、引き続きのご購読も歓迎しております。変更内容については、下記連絡先までお願いします。

E-mail : [hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp](mailto:hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp)





## ◆地域の取り組み 及び イベント案内 募集！！

当課では、情報提供頂いた取組をメールマガジンで紹介することで、各地域にノウハウ等の情報共有・情報交換ができればと考えており、総合的な交通施策の取組について情報提供頂ける自治体等を募集しています。自薦・他薦は問いませんので、お気軽にご連絡下さい。また、イベント案内や、勉強会、講演会、セミナーなどをご紹介頂ければ、当メールマガジンにてご案内させていただきます。主催者の方でも、耳より情報でも結構です。(情報提供はこちらまで [hgt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp](mailto:hgt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp))

### 【情報提供頂く内容】

- ・ 低炭素社会の実現に向けモビリティのあり方を見直す取組（交通の再編等）
- ・ 交通の改善により地域活性化を図る取組 など

※バックナンバー一覧：

[http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu\\_soukou\\_tk\\_000005.html](http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html)

### 【問い合わせ先】

国土交通省 総合政策局 総務課（総合交通体系グループ） 樋口

TEL：03-5253-8111（内線53-113）

FAX：03-5253-1675

E-mail：[hgt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp](mailto:hgt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp)

URL：<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/index.html>



※ 総合交通メールマガジンのメールアドレスが変わりました。

